

資料 4

令和5年(2023年)4月26日
高齢者計画・介護保険事業
計画策定部会
高齢者いきいき課

ワーク「計画で目指す未来」

このワークの目的

前回お話しした「3つの視点」のうち、「ビジョン」をみんなで描くワークです。

まずは「みんなで目指したい未来」を一緒に考えます。

次回以降、その実現に向けた道筋を具体的に検討していきます。

大事にしたい3つの視点

◎ビジョンに基づくゴール共有

- ・「このままだとどうなるか」「どんな未来をつくりたいか」を示す。
- ・市民や様々な専門職が、ともにめざす未来を目指す想いを共有。

◎ロジックに基づくルート設定

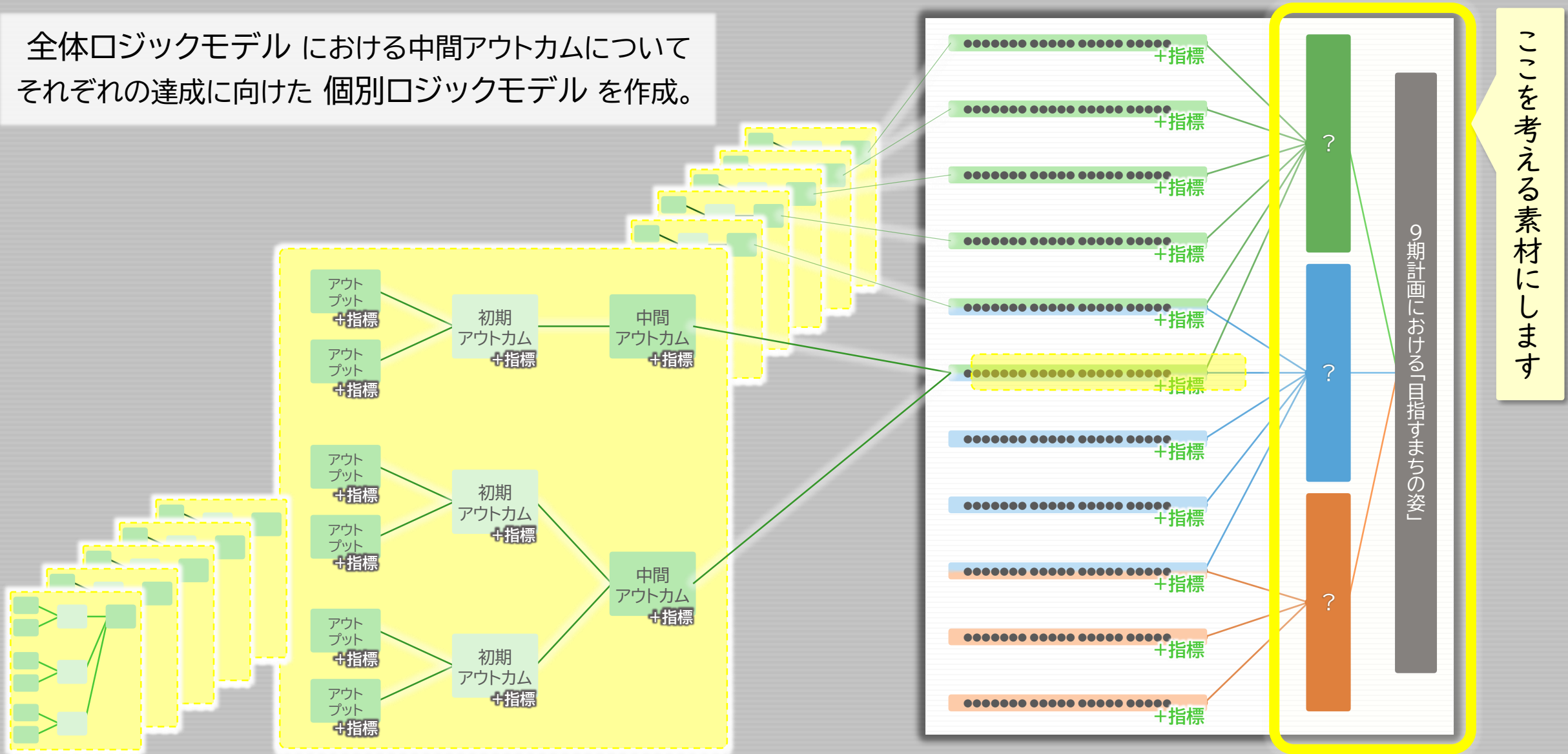
- ・「どうやってビジョンを実現するか」「うまくいっているかをどう測るか」をみんながイメージできるように「ロジックモデル」を描く。

◎エビデンスに基づく進捗管理

- ・「予定通りやる」ことが目的ではないので、「狙った効果が出ているか」をデータを見ながら確認。
例：計画どおりイベントを開催したけど、本当に高齢者の社会参加率が上がったかな？
- ・想定外の社会変化や想定していたロジックの誤りが判明すれば3年の計画期間内であっても迅速かつ柔軟に対応。

全体・個別ロジックモデルのイメージ

全体ロジックモデルにおける中間アウトカムについてそれぞれの達成に向けた個別ロジックモデルを作成。



参考：これまでの計画における「ビジョン」

第7期（平成30～令和2年度）

【基本理念】健康で笑顔あふれる、ふれあい、支えあいのまち（八王子ビジョン2022の都市像と一致）

計画の柱① 地域で生きがいを持ち、生き生きと暮らす

計画の柱② 住み慣れた地域で安心して暮らし続ける

計画の柱③ 利用者の自立を支える介護保険サービスの安定した提供

第8期（令和3～5年度）

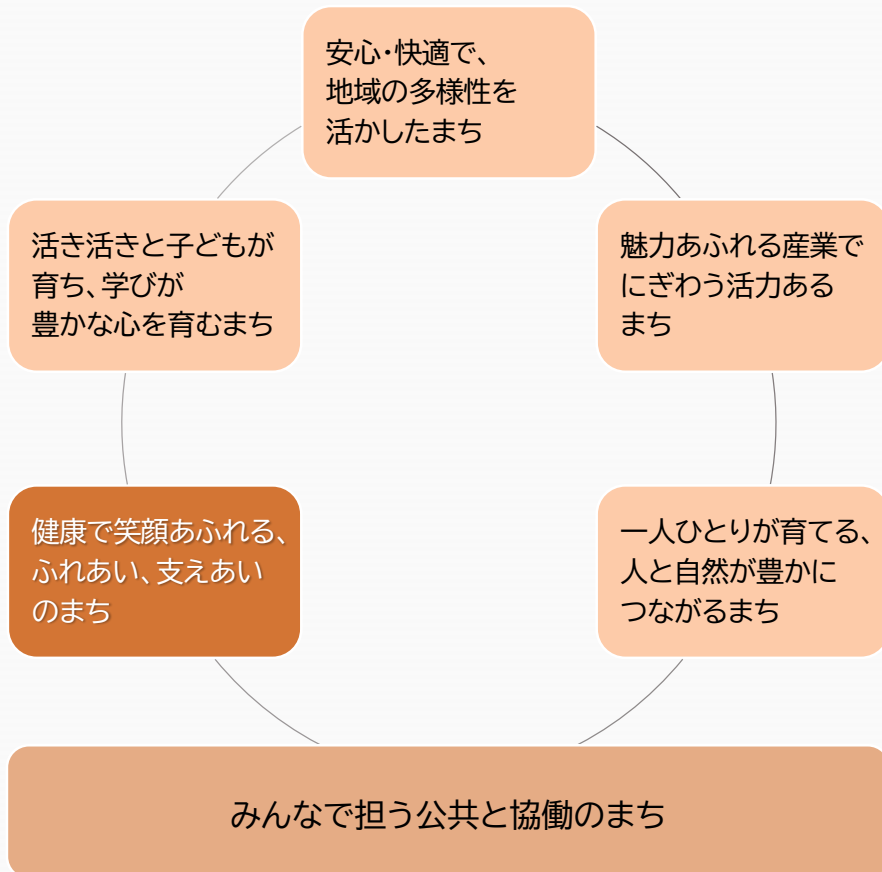
【基本理念】いつまでも「望む生活」を送ることができる生涯現役のまち八王子

基本方針① 多様な地域資源と専門職等のケアを連動させた地域包括ケアシステムの構築

基本方針② 健康寿命延伸に向けた自立・セルフケア意識の醸成

基本方針③ 暮らし方を選択できる地域づくりに向けた基盤整備

参考：八王子市の基本構想



2 健康で笑顔あふれる、ふれあい、支えあいのまち

互いに人権を尊重し、平和で心豊かに暮らせる社会の実現と、誰もが住み慣れた地域とともに支えあい、活き活きと安心して暮らせる地域福祉の向上を目指したまちづくりをすすめます。

また、市民が生涯を通じて健康を維持・増進できるよう、保健・医療・福祉施策の充実に努めます。

① 誰もが心豊かに暮らせる市民生活の推進

一人ひとりの人権が尊重され、互いに個性と能力が発揮でき、誰もが平和で心豊かに暮らせる社会を目指します。

また、市民が安心して日常生活を送れるよう、暮らしの相談・支援の充実に努めます。

② 誰もが生きがいを持ち安心できる地域づくり

地域の幅広い世代の様々な人々が交流し、支えあうことで、生きがいを感じることができ、高齢者・障害者やその家族が住み慣れた地域とともに安心して暮らせる地域福祉を推進します。

③ 保健医療の充実

市民が生涯を通じて自ら健康づくりに取り組み、住み慣れた地域で心身ともに健康で安心して暮らせるよう、保健・医療・福祉の連携を強化し、保健医療の充実に努めます。

ワーク1

アンケート結果や前回示したデータ、
皆さん自身の経験などから将来を予測し、
「このままだとどうなってしまうか」を
5つまで **黄色**の付箋に書き出してください

※ 可能なら、配布資料を見て事前に考えておいてください。

個人作業4分 グループ共有4分

ワーク2

グループの黄色付箋を見て、

「なぜそれが問題なのか」を意識しながら、

「こんな未来(2040年)になってたらいいな」を

5つまで **ピンク**の付箋に書き出してください

※ 解決の「方法」ではなく、望ましい社会の「状態」を言葉にしてください。

※ 黄色とピンクの付箋が1対1で対応している必要はありません。

個人作業8分 グループ共有8分

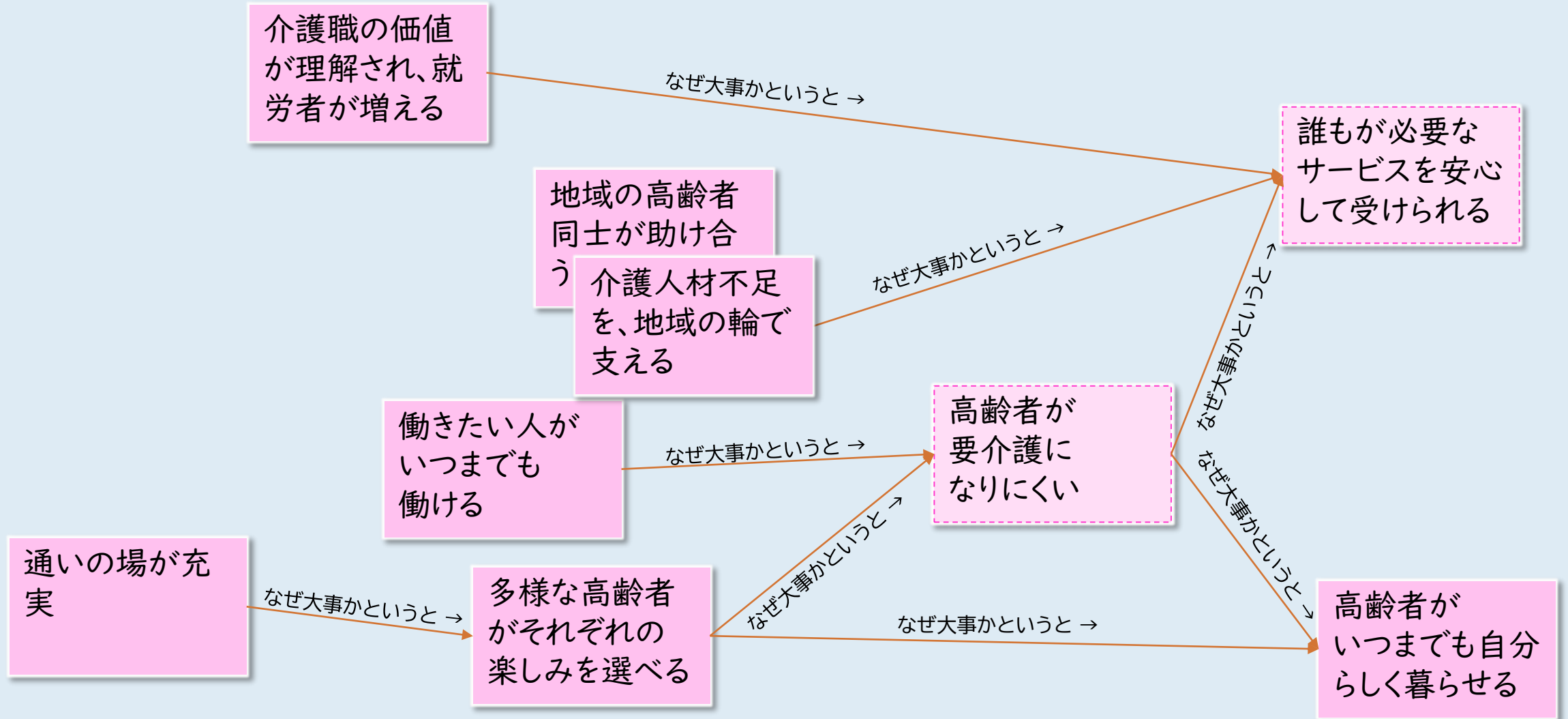
ワーク3

グループ内のピンクの付箋について
内容が具体的なもの、手段に近いものを左側に
内容が抽象的なもの、目的に近いものを右側に 並べてください
さらに、ピンクの付箋それぞれについて
「なぜそれが大事なのか」を意識して、
手段・目的の矢印でつながるものを探してください。

- ※ 適宜ピンク付箋を追加していただいてOKです。
- ※ 全ての付箋を矢印でつなぐ必要はありません。

グループ作業25分

ワーク3 イメージ



手段



目的

ワーク4

右端に近いピンクの付箋を見ながら、

グループとして
「目指していきたい未来」を
3つまで設定してください

グループ作業20分 発表10分